



学校が元気に!地域が元気に!

令和6年度 コミュニティ・スクールだより No.3

かほく市立高松中学校
校長 塚田 秀和
学校 CN 沖野 ゆかり
コーディネーター

中庭ぶどう園にてぶどうの収穫を行いました。

本校には、中庭に「高中ぶどう園」があります。このぶどう園は、平成28年より地域と学校を結ぶ架け橋として設置されました。日頃は地域のぶどう農家さんが管理をしてくださっています。8月に入り、ぶどうの糖度も20度以上となり、8月6日(火)に、いよいよ収穫できる日を迎えました。

毎年、「総合的な学習の時間」に地域のことを学習している1年生が、部活動終了後にぶどうの収穫を行っています。今年は日照不足やハクビシンの被害がありましたが、なんとか生徒の個数分は収穫することができました。生徒は、日頃、お世話してくださる農家さんに感謝しながら、丁寧に摘み取りを行いました。今年も美味しいぶどうをありがとうございました。



2年生 総合的な学習の時間 「自分の将来の仕事を考える」①

2年生は、9月12日(木)に起業家でありプロデューサーとしても活躍されている浅川 友希さんを講師にお迎えし「どのように仕事をつくり、なぜ、お金を稼ぐのか」というテーマでお話を伺いました。



浅川さんからは、「起業家としてのやりがいは大きいですが、その反面、全ての管理・責任も負うことになる。自分自身の心が躍るものを見つけ、それを次につなげる準備としてお金を使って欲しい。なぜ、お金を稼ぐのか、それは使うためであるが、どのように使うかが大切である。」と締めくくられました。

今後の将来において、心がワクワクする自分に合ったものを見つけ、選択肢が増えることを願っています。

2年生 総合的な学習の時間 「自分の将来の仕事を考える」②

2年生は、自分の将来の仕事や自分の人生設計について考える第二弾として、9月18日(水)に、ファイナンシャルプランナーの長谷川 文彦さんを講師にお迎えし「お金と人生」というテーマで講話いただきました。

長谷川さんからは「お金をどのようにして使うかは本人次第であり、あくまでも幸せに生きるための手段である。それは勉強も同じで、正しく向き合って自分らしくウェルビーイング(※)に人生を楽しむことが必要」とお話されました。

2年生は、今後、自分の将来をテーマに学んだことや調べたこと、今、考える自分の将来設計についてまとめ、文化祭にて発表予定です。

これからの人生において、誰かのためにどう役立っていくのか、ぜひ、自分に合った夢や目標を見つけ、素敵な未来予想図を描いてくださいね。



※ウェルビーイング (Well-being) とは、well (よい) と being (状態) からなる言葉で、身体的にも精神的にも社会的にも満たされた幸福な状態のことを言います。

【今後の予定】

- ◆10月15日(火)
「1年生 効果的なプレゼンテーションの仕方」講話
- ◆11月15日(金)
「全学年 教育支援プログラム 南極クラス」講話
- ◆11月21日(木)
「2年生 思春期講座」

